

■発行：CLC

特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター
仙台市青葉区木町 16-30 TEL:022-727-8730 FAX:022-727-8737

■編集：「みんなのわ」編集委員会

■発行日：平成22年6月25日 部数：4,000部

■配布地域：国見・八幡小学校区、木町周辺

地域の安全・ 安心を守る自治組織

仙台市
青葉消防団
国見分団



▲仙台市青葉消防団 国見分団のある建物外観

今回は、地域の安全を守る地域の消防団「仙台市青葉消防団 国見分団」分団長 小野孝さん、副分団長 日野秀俊さんにお話を伺いました。

消防団は、ほかに本業を持ちながら、「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神に基づき、地域の安全と安心を守る自治組織です。火災時の消火活動や、地震・風水害での救助・救出活動のほか、火災予防のための地域巡回（月4回）、地域の防災訓練（毎年9～10月頃）、どんと祭や小学校の夏祭りでの見回り、空き家の見回り（年1回）、消火栓の除雪、梯子乗りの披露などを行っています。

国見分団の担当地域は、三条町、千代田町、国見1丁目～6丁目、貝ヶ森、北山、子平町と広範囲で見回りだけでも1回1時間はかかるといえます。昨年度は、火災での出動9件（4月1件、5月1件、8月3件、1月3件、2月1件）、水害での出動1件がありました。火災予防のため一人暮らし高齢者宅への防火訪問や、地域向けの防災教育・応急手当の普及指導なども求めに応じて行っていますので、不安なことを相談したり、防災・応急手当などを学んでみてはいかがでしょうか。

また、隊員も1人募集中です。



▲分団長の小野 孝さん



▲副分団長の日野秀俊さん

分団の定員は25人ですが、現在、国見分団は男性19人、女性5人の24人。これまでは主に自営業の方が中心でしたが、今年度は会社単位で20代の入団もあり、平均年齢は40代に下がりました。一番若い方は20歳の大学生で、また、ほかの消防団に比べて圧倒的に女性が多いなど、地域の多様な人材が集っています。元気でやる気のある方、ぜひご参加ください。

【お知らせ】

9月5日（日）三居沢の広瀬川河畔で消防団の消防操法を競う競技会があります。青葉区内の10分団が、日ごろの訓練の成果を競います。見学自由。近くなりましたら、またお知らせを掲載します。

【DETA】

仙台市青葉消防団 国見分団

国見分団詰所：仙台市青葉区三条町19-2

TEL：022-274-0556（分団長 小野さん宅）

全国コミュニティライフサポートセンター (CLC) は、



誰もが地域でその人らしく暮らし続けられる地域づくりを目指して、福祉に関する研修、研究、出版、団体支援などを行っているNPO（特定非営利活動）法人です。



旬の食材を取り入れた▼初夏の肴・・・



▲地域の人達が集まり世代を超えて話が弾んでいます。

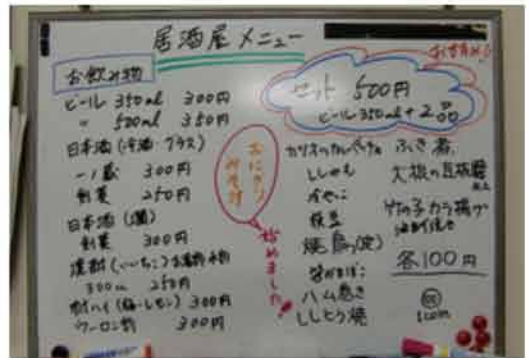
「話し処」で地域の方々とお話し、季節を前に、ビアガーデンという声もちらほら。7月は趣きを変え「やねだん居酒屋」が24日(土)に開催されます。

今回のメニューは竹の子のから揚げ、ふきの煮物など旬のものも盛りだくさんです。きれいな野の花を持ってきてくださったお客様もいて、初夏にふさわしい、彩りきれいな一品ができあがりまりました。おにぎりやみそ汁もあり、夕ごはんとしてもご利用いただけます。



イラスト by みゆき

集いの場 & 支え合いの拠点
ひなたぼっこだより
TEL 022-301-8820
<http://www.clc-japan.com/hinatabokko/>



▲ホワイトボードに書かれたこの日のメニュー、安い！！



はじめにポマンダーを数滴手のひらに落としてもらいます。ハーブの抽出液やエッセンシャルオイルからつくられているポマンダーは、自然なよい香り・・・



▲日頃の運動不足も気持ちよく解消・・・

「だがし&休み処 八幡みんなの家」では、第1・3木曜日にヒーリングミュージックが流れる、リラクゼーション空間が出現します。5月20日(木)のヨガ教室は雨降りでしたが、その雨の音さえ心地よく響いていました。

インストラクターに導かれるまま、無理なく体を動かし、呼吸法を教えてもらううちに、心が落ち着き、日々のストレスから解放されていきます。終わるころには新しいエネルギーが湧いてきます。

地域ぐるみの子育てを応援する場
八幡みんなの家だより
TEL 022-738-8773
<http://clc-japan.com/minnanoi/>



▲スタッフのめぐみさんがお出迎え。



▲なごやかな中にも真剣に耳を傾けるママ達。

ぬいぐるみを使って心臓マッサージの説明をする大田さん。ご自身も幼いお子さんをもつお母さんです。



「八幡みんなの家」ではこのほか、5月13日(木)に秋保温泉のホテルニュー水戸屋へ日帰り温泉を楽しみました。楽しい行事がいっぱいの「八幡みんなの家」にぜひ一度遊びに来てください。

「だがし&休み処 八幡みんなの家」では、第1・3木曜日にヒーリングミュージックが流れる、リラクゼーション空間が出現します。5月20日(木)のヨガ教室は雨降りでしたが、その雨の音さえ心地よく響いていました。

「八幡みんなの家」ではこのほか、5月13日(木)に秋保温泉のホテルニュー水戸屋へ日帰り温泉を楽しみました。楽しい行事がいっぱいの「八幡みんなの家」にぜひ一度遊びに来てください。

しいエネルギーを充電してすっきりとした気分。静かな動きしかしていないのに、手足が暖かくなりました。梅雨時やエアコンによる冷えにもよさそうです。

5月20日(木)、小児科医の大田千晴さんによるお話会の、第2回目が開かれました。テーマは、小さなお子さんに起きやすい事故について。異物誤飲、お風呂での溺水など、身近なところに潜むいろいろな危険を学びました。ちよつとした質問、疑問をお医者さんに直接質問できる機会はなかなかないもの。お茶やお菓子をいただきながららじつくりお話を聞きました。

第1回 わが町の顔

国見地区連合町内会

会長 千田文彦さん



「子平町の藤」（注釈）で名高い千田家の14代当主、千田文彦さんは、平成4年4月に半子町親交会の町内会長に49歳で就任。祖父の代から町内会長を務め、子どもの頃からその様子を見てきたので、自然に地区の仕事に馴染むことができたそうです。

就任当初、国見1丁目の古川さんとともに立ち上げた「くにみ夏祭り」は、今年で18回目を迎えます。今では、参加者が700〜800人を超える夏祭りも、当初は盆踊り大会として始まり、試行錯誤の末、現在のくにみ夏祭りとなったそうです。

まちづくりにはパワーが必要で、そのためには、「よそ者（マナーリ化を防ぐ）・馬鹿者（ばかというくらいパワーを伝える）・若者（継承者）が手を携える」こと、そして「バランスが不可欠」と話されます。常に斬新な発想を心がけ、地域の安心・安全に気を配っているそうです。

また、国見地区の場合、商店街もさほどないので、子ども会・大学・町内会を柱に協力し合って、町内会の活動の活性化に苦心なさっているとのこと。若いころより福祉に思いがあり、現在は青葉区社会福祉協議会評議員も務めているらしいです。お話を伺い、なるほどと学ぶことがわかりました。

【半子町の由来記】

◆藩政時代

仙台藩祖、伊達政宗公が60万石を領し（1600年）、入国した当時の町名は藩甲町と呼ばれたそうです。その後、二代目忠宗公（1646年）の時代に半甲組と称した旗本足軽衆（かぶとの重量を半分にした甲冑を身に着けた勇壮な武士）が住んだことより、半甲町と呼ばれるようになったのが、いつのころから半子町と略称されたと伝えられています（ほかの足軽衆と区別するため、頭髪を半分剃ったことに由来するという説もあります）。

◆町内会の移り変わり

昭和14年に半子町親交会（初代会長／千田鋭吉さん）が設立された後、半子町公会と名を改め、熊谷泰寿会長を経て、伊達堂山公会と合併、終戦とともに解散しました。その後、昭和28年6月、現在の「半子町親交会」が、市の北西部初の町内会として130戸余りで設立されました。昭和42年11月1日から住居表示に関する法律により子平町となりましたが、藩政時代から親しまれてきた半子町の名は、町内会の名称として残っています。

国見地区の行事



- 6月17日（木）
国見小学校PTA地区役員と町内会長懇談会（10：00～）
- 7月31日（土）～8月1日（日）
くにみ夏まつり
- 8月27日（金）
国見地区連合町内会会長情報交換会
- 9～10月予定
東部ブロック6町内会訓練
西部ブロック4町内会訓練
- 10月3日（日）
学区民運動会
- 10月23日（土）
南部ブロック5町内会、
中部ブロック6町内会合同訓練
- 10月24日（日）
第2回くにみ街道伊達まつり
- 11月12日（金）
国見・貝ヶ森地区町内会長地域懇談会
- 11月12日（金）～13日（土）
国見・貝ヶ森地区町内会長移動研修会
- 11月20日（土）
くにみフェスティバル・天使村まつり



◀ 毎年見事に咲き誇り近所の人を楽しませてくれる。



歴史を感じさせてくれる▶
「藤の花」入り口の門構え

国見コミュニティセンター 大規模改修工事について

本年10月から、大規模改修工事に入ります。
＜9月15日まで利用可＞
工事期間は翌年の3月末まで、4月から従来どおりの使用開始の予定です。
ご利用の皆様はご注意ください。

【注釈】

「子平町の藤」とは

樹高：2.0m 推定樹齡：420年
所在地：青葉区子平町3-11（所有者・千田文彦さん）
5月の中旬、約300㎡の庭一杯にある藤棚に1mに達する花房が咲きそろう見事。この藤は、伊達政宗が文禄2年（1593年）に朝鮮から持ち帰ったものを千田氏の祖先が拝領したと伝えられる。以来、現在に至る14代の永きに渡り良好な状態で守り続けられている。現在は仙台市の保存樹木に指定され、開花期には一般公開されて、お琴やオカリナの演奏会も催されている。

EVENT CALENDAR

子どもから高齢者まで誰もが気軽に集まれる場所。

子育ての息抜きに、ご近所さんの知恵を借りに、ちょっと立ち寄ってみませんか・・・

お問い合わせ・お申し込み先

だがし&休み処「八幡みんなの家」
〒980-0871 仙台市青葉区八幡1丁目2-7
TEL 022-738-8773

◆ファイナンシャルプランナーによる勉強会

日 時：7月2日（金）13:30～14:30
参加費：無料（託児希望無料）

保険に関するわからないこと、
いろいろ聞いて勉強してみませんか？

◆鐘崎笹かま館見学ツアー

日 時：7月7日（水）10:00～15:00
参加費：会員 2,000円、一般 2,500円（バス代・昼食費込）

ジャンボタクシーの送迎で、七夕館見学や無料で焼きたて
笹かまが食べられます♪

◆親子浴衣着付け教室

日 時：7月12・14・21日 10:30～12:00
参加費：3回で3,000円

3回コースです！七夕やお祭りに浴衣姿でいかがですか？

◆ヨガ教室 毎月第1・3木曜日

日 時：7月1日・15日 10:30～11:30
参加費：800円（託児は別途400円）

小さなお子様連れの方も、ご年配の方も、身体を動かして
リフレッシュしてみませんか？

◆パステルアート教室 毎月第2・第4火曜日

日 時：7月13日、27日 10:30～11:30
参加費：1,200円（画材・飲み物付）

パステルチョークを削り、手でこすって描きます。
絵が苦手な方もぜひお試しを♪



お問い合わせ・お申し込み先

国見・千代田のより処「ひなたぼっこ」
〒981-0936 仙台市青葉区千代田町 1-13
TEL 022-301-8820

◆マー جان 教室

日 時：6月27日（日）9:30～12:00
参加費：300円（飲み物付き）



◆地域食堂 毎週水曜日

日 時：6月30日、7月7日、14日、21日
昼食代 500円

季節の料理を楽しみながら地域の人たちと
一緒に過ごしませんか？

◆やねだん「地域再生」講演会

7月24日（土） 16:00～17:00

今話題の鹿児島県の「やねだん」公民館館長の豊重哲郎さんによる講演会（参加無料）。講演会終了後、やねだん居酒屋もオープン（～20:00まで/実費）。*当日は「焼酎やねだん」の試飲もできます。



7月、ホームヘルパー2級養成講座が開講！

地域で互いに支え合うことができるように、国見・千代田地域にお住まいの方の受講を優先しています。低料金で受講いただけますので、ぜひこの機会に参加してみたい方はぜひお申し込みください。

ご近所マップ あなたの地域のお役立ちマップをつくりませんか・・・

① 全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)
(マッサージ『トリプルリッチ』)

② 八幡みんなの家

③ 国見・千代田のより処『ひなたぼっこ』

「誰もが地域で普通に暮らし続けるために・・・」
こんな場所があるよ。あんな場所があるよ。
をみんなで作成したいと思います。
住み良いまちづくりのために
ぜひ皆さんの手でマップを
つくってみませんか。
右の地図に書き込んで、
FAX またはメールにて送信ください。

TEL 022-727-8730

FAX 022-727-8737

E-mail clc@clc-japan.com

